

2024年度 神戸大学価値創造スマートものづくり研究センター  
シンポジウムおよび見学会  
「神戸発！水素で拓く未来社会」

日時：2025年1月20日(月) 13:30-17:00 (見学会集合 13:15)

シンポジウム：神戸大学統合研究拠点

(神戸市中央区港島南町 7-1-48 神戸ポートアイランド)

<http://www.ircpi.kobe-u.ac.jp/access/>

見学先：神戸液化水素荷役実証ターミナル「Hy touch 神戸」

(兵庫県神戸市中央区神戸空港3)

※ ただし見学会は先着 30 名まで

参加費：無料 (交流会は会費制：3 千円を予定)

形式：対面形式 (事前申込制 12 月 25 日(水)まで)

申込先：<https://forms.gle/CETfoWDDgFfMLRho6>



主催：神戸大学 価値創造スマートものづくり研究センター

協賛 (予定を含む)：神戸大学大学院システム情報学研究科，神戸大学大学院工学研究科，精密工学会総合生産システム専門委員会，システム制御情報学会 CyFA 研究分科会，日本機械学会関西支部，精密工学会関西支部，神戸生産技術研究会，日本伝熱学会関西支部，化学工学会関西支部，燃烧学会，他

## 概要

本シンポジウムでは，エネルギーの転換期にある現代社会において，水素を活用したクリーンエネルギーソリューションを軸に，神戸が推進する水素社会の実現に向けた最新の取り組みや今後のビジョンを共有し，持続可能な未来に向けたステップを考えたいと思います。また，同時に実施する見学会では，最新の水素技術開発やインフラ整備の現状を視察することで，参加者が未来社会のイメージをより具体的に描ける機会を提供します。

## プログラム

13:30-14:15 神戸液化水素荷役実証ターミナル「Hy touch 神戸」見学会

15:00-17:00 価値創造スマートものづくり研究センターシンポジウム

15:00-15:10 開会挨拶

15:10-16:00 講演 1：国際液化水素サプライチェーンへの取り組みと脱炭素への貢献

川崎重工業 (株) 井上健司氏

16:00-16:50 講演 2：神戸大学における先端水素技術研究の取り組み：現状と課題

神戸大学 武田 実氏

16:50-17:00 閉会

17:00～ 交流会 (会費制)

## 問い合わせ先

神戸大学価値創造スマートものづくり研究センター 事務局

電話：078-803-6250 E-mail: [smart-center@org.kobe-u.ac.jp](mailto:smart-center@org.kobe-u.ac.jp)

## 講演概要

**講演：**スーパーコンピューターを活用したデジタルものづくり

**講師：**川崎重工業株式会社 井上健司氏

**講演概要：**脱炭素社会への切り札として水素エネルギーへの関心が国内外で高まっている。水素はエネルギーの長期保存・長距離輸送を可能にし、利用時にCO<sub>2</sub>を排出しないため究極のクリーンエネルギーと呼ばれている。川崎重工は、水素を「つくる」「はこぶ・ためる」「つかう」のサプライチェーンの上流から下流に至るすべての技術開発を進めており、水素社会の早期実現を目指している。2020年度には国際水素サプライチェーンの構築に向けたパイロット実証を開始し、世界初となる液化水素の海上輸送や船陸間荷役の実証を進めるなど、液化水素サプライチェーンの技術開発、社会実装に取り組んでいる。

**講演：**神戸大学における先端水素技術研究の取り組み：現状と課題

**講師：**神戸大学 武田 実氏

**講演概要：**水素を主要なエネルギーキャリアーと捉え、多様性の観点から革新的「未来エネルギー技術」を総合的に研究する「神戸大学 水素・未来エネルギー技術研究センター (HyTec: ハイテック)」が2023年11月1日に発足した。HyTecは「再生可能エネルギー技術研究部門」「水素エネルギー技術研究部門」「マルチエネルギー技術研究部門」で構成されている。本講演では、水素エネルギー技術を中心に、過去・現在・未来の観点から、先端水素技術研究の取り組みを紹介する。